
すばる文学賞2011

ごはんライス

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

すばる文学賞2011

【Nコード】

N0419Q

【作者名】

ごはんライス

【あらすじ】

いよいよすばる文学賞に向けて、「ひつぷ」の改稿作業に入る。締め切りは三月末日。何とか間に合わせたい

すばる文学賞に向かって動き始めてから（具体的な改稿作業を始めてから）嘘のようにイライラが止まった。やっぱりじっとしているとあかんねえ。じっとしていると無駄にイライラする。

すばる文学賞の他に実は二候補あった。

野生時代フロンティア文学賞と新潮新人賞である。

前者はバリバリエンタメ系で、後者はバリバリ文学系。

確かにエンタメも文学もやりたいが、現在応募しようとしてる「ひっぱほっぶ武将」は、内容的に「エンタメする文学」「文学するエンタメ」である。エンタメにしては重いし、文学にしては軽い。ゆえに、エンタメ寄りの文学を募集してるすばる文学賞が一番合う。

あと、野生時代は映像化を視野に入れている。「ひっぱ」の通り魔シーン、原爆のシーン、ロリコンのシーンは、映像化がなかなか難しい。

あるいは、新潮新人賞は、町田康むちやくちやファンが審査員を下りている。そのあたりも断念した原因の一つ。

あと、すばる文学賞の審査員には女流作家が多い。

女好きのオレがむっひひひひひとなったのは内緒である。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0419q/>

すばる文学賞2011

2011年1月13日04時52分発行